

注3

大学番号：私046

[平成26年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

届出

文教大学 経営学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人文教大学学園
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当課名	湘南校舎事務局総務課
職名・氏名	カチョウ アイハラ マサミ 課長 相原 真佐巳
電話番号	0467-53-2111
(夜間)	0467-53-2111
F A X	0467-54-3718
e-mail	ssoumu@stf.bunkyo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況, 経費	13
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	17
6. 留意事項に対する履行状況等	33
7. その他全般的事項	34
 添付書類	
1. 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見	37
2. 文教大学教育研究推進センター規程	39

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人文教大学学園

(2) 大学名

文教大学

(3) 大学の位置

〒253-8550

神奈川県茅ヶ崎市行谷字大島1100番地

(〒343-8511
埼玉県越谷市大字南荻島字出津3337番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ワタナベ タカシ) 渡辺 孝 (平成21年4月)	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成29年4月)	平成28年5月27日付前任者辞任による交代(29)
学長	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成25年4月)	(コンドウ ケンジ) 近藤 研至 (平成29年4月)	平成29年3月31日付任期満了による交代(29)
学部長	(ツボイ ジュンイチ) 坪井 順一 (平成26年4月)		
学科長等		(シムラ タダシ) 志村 正 (平成26年4月)	教育研究推進体制の充実を図るため、新たに学科長を選任(平成26年4月1日)(26)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営学部 経営学科 学士(経営学)	学士 (経済学関係)	4年	165人	— 年次人	660人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	165 (—) 5 [10]		165 (—) 5 [10]		165 (—) 5 [5]		165 (—) 5 [5]		1.15倍	留学生入学定員誤記載のため修正(28)
志願者数	996 (—) [9]		681 (—) [2]		769 (—) [2]		1245 (—) [4]			
受験者数	957 (—) [7]		655 (—) [2]		739 (—) [2]		1197 (—) [3]			
合格者数	506 (—) [3]		464 (—) [2]		495 (—) [2]		475 (—) [3]			
B 入学者数	205 (—) [2]		176 (—) [1]		195 (—) [1]		187 (—) [2]			
入学定員超過率 B/A	1.24		1.06		1.18		1.13			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[2] (-) 205	[-] (-) -	[1] (-) 176	[-] (-) -	[1] (-) 195	[-] (-) -	[2] (-) 187	[-] (-) -	
2年次	/		[2] (-) 198	[-] (-) -	[1] (-) 169	[-] (-) -	[1] (-) 187	[-] (-) -	
3年次			/		/		[2] (-) 196	[-] (-) -	[1] (-) 164
4年次	/						/		/
計			[2] (-) 205	[3] (-) 374	[4] (-) 560	[6] (-) 727			

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	205 人	16 人	平成26年度	7 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(4名) 家庭の事情(1名)就職(1名) 学生個人の心身に関する事情(1名)	7.8 %
			平成27年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1名) 除籍(1名)	
			平成28年度	7 人	0 人	就職(4名)、就学意欲の低下(1名) その他(1名)、除籍(1名)	
			平成29年度	0 人	0 人	—	
平成27年度 入学者	176 人	12 人	平成27年度	7 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2名) 学生個人の心身に関する事情(1名) 就職(2名)その他(1名)除籍(1名)	6.8 %
			平成28年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(4名)、就職(1名)	
			平成29年度	0 人	0 人	—	
平成28年度 入学者	195 人	8 人	平成28年度	8 人	0 人	就学意欲の低下(4名)、就職(2名)、除籍(1名) 他の教育機関への入学・転学(1名)	4.6 %
			平成29年度	0 人	0 人	—	
平成29年度 入学者	187 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	—	0 %
合 計	763 人	36 人					4.7 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経営学部 経営学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	キャリア形成基礎	1春・秋	2			1	1 2					兼 5 学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授) 専任教員の退職および担当コマ数調整のため担当者変更 (28)
	日本語表現基礎	1春・秋		2								兼 2 兼任教員のコマ数調整および兼任講師の担当辞退のため担当者変更 (29) 兼 3
	数学基礎	1春・秋		2								兼 2
	自然科学基礎	1春・秋		2								兼 1 兼任教員欠勤のため担当者減員 (29)
	近現代史基礎	1春・秋		2								兼 2 兼任教員復職のため担当者追加 (27) 兼 1 兼 2 兼任教員欠勤のため担当者変更 (26)
	地理学基礎	1春・秋		2								兼 1
	哲学	1春・秋		2								兼 1
	倫理学	1春・秋		2								兼 1
	文化人類学	1春・秋		2								兼 1
	日本国憲法	1春・秋		2		1						兼 2 誤記載のため訂正 (27) 兼 1
	論理学	1春・秋		2								兼 1
	音楽	1春・秋		2								兼 1
	文学	1春・秋		2								兼 1 兼任教員のコマ数調整のため変更 (28) 兼 2
	美術	1春・秋		2								兼 2 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 兼 1
	人間関係論	1春・秋		2			1					兼 1 専任教員の担当コマ数調整のための変更 (26)
	心理学	1春・秋		2								兼 1
	スポーツ科学	1春・秋		2								兼 2
	スポーツ・健康演習	1春・秋		2								兼 7
	総合科目 A	非開講 1春・秋		2								兼 1 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため (26)
	社会学入門	1秋・2春		2								兼 1 兼任教員の退職による変更 (28) 兼 2
	経営学入門	1秋・2春		2		1						兼 1
	経済学入門	1秋・2春		2								兼 1
	法学入門	1秋・2春		2								兼 2 兼任教員の担当コマ数調整のための変更 (27) 兼 3
	政治学入門	1秋・2春		2								兼 1 兼任教員の担当辞退による変更 (27) 兼 2
	宗教学入門	1秋・2春		2								兼 1
	情報社会論	1秋・2春		2								兼 1
	情報倫理とモラル	1秋・2春		2								兼 1
共通教育科目	メディア論	1秋・2春		2								兼 2 兼任教員の担当コマ数調整および教育効果に鑑み、担当者変更 (29) 兼 1
	数理思考の活かし方	1秋・2春		2								兼 1
	技術と人間	1秋・2春		2								兼 1
	生態系と人間	1秋・2春		2								兼 2 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 兼 1
	生命科学	1秋・2春		2								兼 1
	現代社会のエネルギー論	1秋・2春		2								兼 2
	現代社会のジェンダー論	1秋・2春		2								兼 1
現代社会の栄養論	1秋・2春		2								兼 1	
小計 (35科目)	-	2	68	0	2 1	1 2	0	0	0	0	46 47 49	

外国語科目	英語ⅠA	1春	1					1		兼 3 7 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (26)
	英語ⅠB	1春	1					+		兼 4 3 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (29) 4 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (27) 7 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (26)
	英語ⅡA	1秋	1					1		兼 3 4 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (29) 3 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28) 7 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (26)
	英語ⅡB	1秋	1					+		兼 4 3 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (29) 4 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (27) 7 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (26)
	英語ⅢA	2春・秋	1					+		兼 3 5 専任教員の担当コマ数調整のため変更 (27)
	英語ⅢB	2春・秋	1					1		兼 2 5 兼任講師の担当コマの調整に伴う変更 (27)
	日本語A	1春		2						兼 1
	日本語B	1春		2						兼 1
	日本語C	1秋		2						兼 2
	日本語D	2春		2						兼 2
	日本語E	2秋		2						兼 1
	応用英語A	3春		2					1	兼 2 + 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
	応用英語B	3春		2					+	兼 3 + 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
	応用英語C	3秋		2					1	兼 2 + 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
	応用英語D	3秋		2					+	兼 3 + 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
	ドイツ語Ⅰ	1春・秋		2						兼 2
	フランス語Ⅰ	1春・秋		2						兼 2
	スペイン語Ⅰ	1春・秋		2						兼 3 2 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
	中国語Ⅰ	1春・秋		2						兼 2 3 兼任教員欠勤のため担当者減員 (29) 4 兼任教員の担当辞退による変更 (26)
	コリア語Ⅰ	1春・秋		2						兼 3 2 兼任講師の担当辞退による変更 (27) 3 兼任講師の担当辞退による変更 (26)
	ドイツ語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 2
	フランス語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 2
	スペイン語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 3 + 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 2 兼任講師の担当辞退による変更 (28)
	中国語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 1 2 兼任講師の担当辞退及び兼任教員の欠勤による変更 (27)
	コリア語Ⅱ	1秋・2春		2						兼 1
	ドイツ語Ⅲ	2春		2						兼 1
	フランス語Ⅲ	2春		2						兼 2
	スペイン語Ⅲ	2春		2						兼 1 2 兼任教員の担当辞退による変更 (28)
	中国語Ⅲ	2春		2						兼 1
コリア語Ⅲ	2春		2						兼 1	
小計(30科目)	-	6	48	0	0	0	1	0	0	兼 25 22 24

専門必修科目	知へのナビゲーション	1春	2			3 4	1					専任教員の退職に伴い、担当者変更 (29)
	アカデミック・リテラシー	1秋・2春	2			1	1				兼 2	兼任講師の担当就任辞退による変更 (27)
	社会人基礎力演習	2春・秋	2			1					兼 2	
	知の探究	2秋	2			5 4 6	3 5 3	1				学内規程により昇任 担当：石田 晴美 (教授) 堀田 敬介 (教授) 専任教員の退職・就任および教育効果に鑑み、担当者変更 (29) 専任教員の担当コマ数調整のため変更 (28)
	ゼミナール I	3通	4			9 8 9	4 7	1			兼 2	学内規程により昇任 担当：新井 立夫 (教授) 石田 晴美 (教授) 堀田 敬介 (教授) 専任教員の退職・就任および教育効果に鑑み、担当者変更 (29) 専任教員の退職による変更 (27)
	基礎簿記演習	1秋・2春	4			3 1 3	2	1			兼 1	学内規程により昇任 担当：新井 立夫 (教授) 石田 晴美 (教授) 専任教員の就任による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (27)
	人間と経営学	1春・秋	2			1						
小計 (7科目)	-	18	0	0	9 8 9	3 7	1 0	0	0	兼 7 5 6		
専門選択科目	経営戦略論	2春・秋	2			1						
	経営管理論	1秋・2春	4			1						
	経営組織論	2春・秋	2			2						
	人間尊重と経営	2春	2			1						
	マーケティング	1秋・2春	2				1					
	経済学の基礎	1春	2			1						
	企業会計	1春・秋	2			1 2		1			兼 1	専任教員の就任による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (27)
	公共経済入門	2春	2			1					兼 1	専任教員の退職による変更 (29)
	公共経営入門	1秋	2			1						
	ビジネスと法A	2春・秋	2				1					
	データ処理 I	1春・秋	2				1				兼 2	
	プレゼンテーション	1春・秋	2			1	1	1			兼 1 兼 1	専任教員の退職および教育効果に鑑み、担当者を追加 (29) 専任教員の担当コマ数調整のため変更 (27)
	統計の見方	1春・秋	2				1					
	問題解決技法入門	1春・秋	2			1	1					学内規程により昇任 (29) 担当：堀田 敬介 (教授)
	ビジネスソリューション演習	4春	2			1						
	キャリア開発研究	4秋	2			1						
	ゼミナール II	4春秋	4			10 8 9	4 7				兼 1	学内規程により昇任 担当：新井 立夫 (教授) 石田 晴美 (教授) 堀田 敬介 (教授) 専任教員の退職による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (27)
	企業倫理	2秋	2								兼 1	
	組織デザイン論	3春	2			1						
	環境と経営	3春	2			1						
	国際地域論 A (アジア)	3春	2				1					
	国際地域論 B (アメリカ)	3春	2				1					
	国際地域論 C (ヨーロッパ)	3春	2			1					兼 1	教育効果に鑑み、担当者変更 (29)
	起業論	3秋	2				1					
	産業心理学	3秋	2								兼 1	
	人的資源管理論	3秋	2			1						
	人材開発論	3秋	2			1						
	e-ビジネス	3秋	2			1						
	ビジネスモデル設計演習	3秋	2			1						
組織行動論	3秋	2			1							
マーケティング戦略	2春・秋	2				1						
消費者行動論	2秋	2								兼 1		
マーケティング・リサーチ	3春	2				1						
マーケティング・リサーチ演習	3秋	2				1						
マーケティング戦略事例研究	3秋	2				1						
流通論	3春	2				1				兼 1	教育効果に鑑み、担当者変更 (29)	
英語文献研究	3春・秋	2			2 1	1 2					学内規程により昇任 (29) 担当：堀田 敬介 (教授) 専任教員の担当コマ数調整のため変更 (28)	

中小企業経営論	3秋	2				兼 1
キャリアコンサルティング	2秋	2				兼 1
企業と市場の経済（ミクロ経済）	1秋・2春	2		1		
国と国の経済（マクロ経済）	2春	2	1			
日本経済論	2秋	2	1			兼 1 教育効果に鑑み、担当者変更（29）
経済データ分析	3秋	2	1	1		専任教員の担当コマ数調整のため変更（28）
ファイナンス	2春	2		1		
ファイナンスとコーポレートガバナンス	3春	2		1		
管理会計論	3秋	4	1			
財務会計論	2春・秋	4	1	1	1	兼 1 学内規程により昇任 担当：石田 晴美（教授） 専任教員の就任による変更（29） 教育効果に鑑み、担当者を追加（28） 専任教員の退職による変更（27）
原価計算Ⅰ	2春	2	1			
原価計算Ⅱ	2秋	2	1			
中級簿記	2秋	2				兼 1
アカウンティング演習A	3春	2	1	1		後任決定による変更（28） 専任教員の退職による変更 後任未定（27）
アカウンティング演習B	3秋	2	1			
連結会計	3春	2	1		1	兼 1 専任教員の就任による変更（29） 後任決定による変更（28） 専任教員の退職による変更 後任未定（27）
監査論	3秋	2				兼 1
税務会計	3春	2				兼 1
財務諸表分析演習	2秋・3春	2	1	1	1	兼 1 学内規程により昇任 担当：石田 晴美（教授） 専任教員の就任による変更（29） 教育効果に鑑み、担当者を追加（28）
行政学	1秋	2				兼 1
公共経済学	2秋	2	1			
公共経営論	2春	2	1			兼 1 専任教員の退職による変更（29）
公共思想論	2春	2	1			
非営利組織論	3春	2	1			兼 1 専任教員の退職による変更（29）
地域経営論	3春	2	1			兼 1 専任教員の退職による変更（29）
社会福祉論	3秋	2				兼 1
公会計	3春	2	1	1		学内規程により昇任（29） 担当：石田 晴美（教授）
行政評価	2秋	2	1	1		学内規程により昇任（29） 担当：石田 晴美（教授）
NPO・ボランティアの理論	2春	2				兼 1
情報公共論	3春	2	1			
福祉医療マネジメント論	3秋	2				兼 1
公共経営演習A	2春	2				兼 1
公共経営演習B	2秋	2				兼 1
公共経営演習C	3春	2				兼 1
公共経営演習D	3秋	2				兼 1
公共経営実地演習	3通	4	1	1		学内規程により昇任（29） 担当：新井 立夫（教授）
社会心理学	2春	2				兼 1
政策科学	2秋	2				兼 1
政策科学演習	3春	2				兼 1
経営基礎数学	1春	2				兼 1
統計の分析と利用	1秋	2				兼 1
統計データの扱い方	2春・秋	2		1		
多変量の統計データ解析	2秋	2		1		

専門 選択 科目	問題発見技法	2春	2		1	+					学内規程により昇任 (29) 担当：堀田 敬介 (教授)	
	生産システム	2秋 2春	2							兼 1	教育効果を高めるため担当セメ スターを変更 (27)	
	スケジューリング	2春	2		1							
	ネットワークモデル分析	2秋	4		1							
	シミュレーションモデル分析A	2秋	4							兼 1		
	シミュレーションモデル分析B	3春	4							兼 1		
	最適化モデル分析	3春	4		1							
	問題解決技法演習	3秋	4		1							
	意思決定科学	3秋	4		1	+					学内規程により昇任 (29) 担当：堀田 敬介 (教授)	
	ロジスティクス	3秋	2								兼 1	
	コンピュータ基礎演習	1春	2								兼 1	
	情報発信ツール活用演習	1春・秋	2								兼 1	
	データベース作成	1秋・2春	2								兼 1	
	プログラミング	2秋 2春	2								兼 1	教育効果を高めるため担当セメ スターを変更 (27)
	データ処理Ⅱ	1秋・2春	2		1	+						学内規程により昇任 (29) 担当：堀田 敬介 (教授)
	情報化戦略	2春	2		1							
	情報技術演習A	2秋	2		1							
	情報技術演習B	2秋	2		1							
	ビジネスと法B	2春・秋	2				1					
	ビジネスと法C	3春・秋	2				1					
	労働法	3秋	2								兼 1	
	行政法	3秋	2								兼 1	
	職業・キャリア指導	2秋	2		1	+						学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)
	経営学特論A	2春	2		1							
経営学特論B	2秋	2		1								
海外研修	1秋・2春	2				2	+				専任教員の担当コマ数調整のため の変更 (27)	
インターンシップ	2秋	2		1	+						学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)	
卒業論文	4秋	4		10 8 9	4 7					兼 1	学内規程により昇任 担当：新井 立夫 (教授) 石田 晴美 (教授) 堀田 敬介 (教授) 専任教員の退職による変更 (29) 専任教員の退職による変更 (27)	
小計 (108科目)	—	0	240	0	10 8 9	4 7	1 +	0	0	兼 1	24 25 27 21	

教職に関する科目	教職概論	1春			2						兼 1	
	教職論 教育職の研究	1春			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目名を変更 (26)
	教育原理	2春			2						兼 1	
	教育心理学	1秋 1春 1秋			2						兼 1	兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更。(28) 兼任教員の担当コマの都合により変更 (27) 教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、担当者を変更 (26)
	教育制度・社会論	2春			2						兼 1	
	学級経営論	1秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目区分を変更 (26)
	教育課程論	2春			2						兼 1	
	商業科教育法 I	3春			2	1	+				兼 1	学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授) 誤記載のため訂正 (27)
	商業科教育法 II	3秋			2	1	+				兼 1	学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授) 誤記載のため訂正 (27)
	道徳教育指導論 道徳教育の研究	2秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目名・区分を変更 (26)
	特別活動論 特別活動の研究	2春 2秋			2						兼 1 兼 2 +	兼任教員の担当コマ数調整のため担当者変更。兼任教員の本務の都合により開講期を変更。(28) 兼任教員欠勤のため担当者変更 (27) 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)
	教育方法・技術論	3春 3秋			2						兼 1	兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更。(28)
	生徒指導・進路指導論 学校教育相談 (カウンセリングを含む)	3春 2秋			2 2						兼 1 兼 1	
	教育実地研究	3秋			2	1	+				兼 2	学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)
	教育実習 B (高校)	4春 4春→4秋			2	1	+				兼 1	専任・兼任教員の担当コマの都合により開講期を変更 学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)
教職実践演習	4秋			2	1	+				兼 2	学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)	
15 小計 (17科目)	—	0	0	30 34	1 0	0 +	0	0	0	兼 9 10 5 4		
教科又は教職に関する科目	学級経営論	1秋 非開講 1秋			2						兼 1 兼 1	兼任教員復職のため変更 (28) 兼任教員欠勤のため非開講 (27) 教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目区分を変更。(26)
	道徳教育指導論 道徳教育の研究	2秋			2						兼 1	教職課程認定申請における審査結果を踏まえ、科目名・区分を変更 (26)
	総合演習	3春			2	1	+				兼 2	学内規程により昇任 (29) 担当：新井 立夫 (教授)
3 小計 (1科目)	—	0	0	6 2	1 0	0 +	0	0	0	兼 2		
合計 (198科目)	—	26	356	36	10 8 9	4 7	2 +	0	0	兼 103 109 101 103		

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任、兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
14科目	166科目	18科目	198科目	14科目	166科目	18科目	198科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	総合科目 A	2	1春・秋	一般	選択	履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(29) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(28) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(27) 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため非開講とした。代替措置なし。(26)
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(29)
 共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(28)
 共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(27)
 共通教養科目「総合科目 A」は、文教大学所在地である茅ヶ崎市と「共催」の形をとった授業内容となっており、履修希望者が少なく、茅ヶ崎市から講師を派遣いただいて共催することができなかつたため、非開講に至った。学生に対しては、「履修のてびき」において、あらかじめ不定期開催であることを明示し、非開講となる可能性があることを明示している。(26)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{198} = \boxed{0.5} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	湘南校地合計 ※校地等(その他) ①緑地借用地 4,796.0㎡ -借用期間- 平成7年8月1日～ 平成27年7月31日 ②緑地駐輪場借用地 4,965.0㎡ -借用期間- 平成7年8月1日～ 平成27年7月31日 ③駐車場借用地 2,719.0㎡ -借用期間- 平成24年7月1日～ 平成27年6月30日 ④駐輪場借用地			
	校舎敷地	146,235.7 ㎡	㎡	㎡	146,235.7 ㎡				
	運動場用地	63,337.3 ㎡	㎡	㎡	63,337.3 ㎡				
	小 計	209,573.0 ㎡	㎡	㎡	209,573.0 ㎡				
	そ の 他	15,108.0 ㎡	㎡	㎡	15,108.0 ㎡				
	合 計	224,681.0 ㎡	㎡	㎡	224,681.0 ㎡				
(2) 校舎	専 用	42,060.28 ㎡ (42,060.28 ㎡)	共 用 0 ㎡ (0 ㎡)	共用する他の学校等の専用 0 ㎡ (0 ㎡)	計 42,060.28 ㎡ (42,060.28 ㎡)	越谷校地合計			
	33,021.36 ㎡ (33,021.36 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	33,021.36 ㎡ (33,021.36 ㎡)	湘南校地合計				
	75,081.64 ㎡ (75,081.64 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	75,081.64 ㎡ (75,081.64 ㎡)	大学全体				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	湘南校地合計 情報処理学習施設補助職員追加のため(28) 人事異動及び新規採用のため2名増(27)			
	50 室	14 室	10 室	11 室 9 8 (補助職員 6人)	3 室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		教員退職のため(29)			
	経営学部 経営学科			16 17 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
		経営学部経営学科	18,925 [3,983] (16,241 [3,027])	352 [245] 352 [245]	352 [245] 352 [245]	94 (94)	105 (105)	0 (0)	
	計	18,925 [3,983] (16,241 [3,027])	352 [245] 352 [245]	352 [245] 352 [245]	94 (94)	105 (105)	0 (0)		
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		湘南校地合計			
	3,639.31 ㎡	440 席		265,000 冊					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				湘南校地合計			
	1,884.66 ㎡	弓道場							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※共同研究費については、大学全体として申請を行い、学長が申請に基づき審査の上決定しているため、記載した額は大学全体の額。 ・教員数減少の為(29) ・教員数増加のため(26) ※図書購入費については、電子ジャーナル、外部データベースを含む。
		教員1人当り研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	3,980 千円	1,500 千円	1,500 千円	
	共同研究費等	22,050 千円	22,140 千円 22,230 千円 22,140 千円	設備購入費	2,933千円	3,000 千円	3,000 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,280 千円	1,010 千円	1,020 千円	1,030 千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入, 手数料収入, 資産運用収入, 事業収入, 雑収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	文教大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
人間科学研究科 臨床心理学専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (心理学)	0.00	平成12年度	埼玉県越谷市大字 南荻島字出津3337番地	
臨床心理学専攻(修士課程)	2	20	-	40	修士 (心理学)	0.97	平成5年度	同上	
人間科学専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (人間科学)	0.40	平成17年度	同上	
言語文化研究科 言語文化専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (文学)	0.83	平成24年度	同上	
言語文化専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	1.05	平成11年度	同上	
教育学研究科 学校教育専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (学校教育)	0.35	平成19年度	同上	
情報学研究科 情報学専攻(修士課程)	2	6	-	12	修士 (情報学)	0.41	平成17年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地	
国際学研究科 国際学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士 (国際学)	0.80	平成27年度	同上	平成27年4月設置
大学の名称	文教大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
教育学部 学校教育課程	4	250	-	970	学士 (教育学)	1.16	昭和44年度	埼玉県越谷市大字 南荻島字出津3337番地	平成28年4月 入学定員増(15)
心理教育課程	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.13	平成15年度	同上	
人間科学部 人間科学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.13	昭和51年度	同上	
臨床心理学科	4	120	-	480	学士 (人間科学)	1.18	平成10年度	同上	
心理学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.12	平成20年度	同上	
文学部 日本語日本文学科	4	120	-	510	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△10)
英米語英米文学科	4	100	-	490	学士 (文学)	1.13	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△30)
中国語中国文学科	4	70	-	370	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上	平成29年度4月 入学定員減 (△30)
外国語学科	4	70	-	70	学士 (文学)	1.18	平成29年度	同上	平成29年4月設置
情報学部 情報システム学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	昭和61年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地	平成26年4月 入学定員減(△55)
情報社会学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.08	平成26年度	同上	平成26年4月設置
メディア表現学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	平成26年度	同上	平成26年4月設置
広報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上	平成26年4月 学生募集停止
経営情報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上	平成26年4月 学生募集停止
国際学部 国際理解学科	4	120	-	480	学士 (国際学)	1.15	平成12年度	同上	
国際観光学科	4	125	-	500	学士 (国際学)	1.21	平成12年度	同上	
健康栄養学部 管理栄養学科	4	100	-	400	学士 (栄養学)	1.06	平成22年度	同上	
経営学部 経営学科	4	165	-	660	学士 (経営学)	1.15	平成26年度	同上	平成26年4月設置

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経営学部 経営学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授(学部長)	ツボイ ジュンイチ 坪井 順一 (64)	平成26年4月	人間と経営学 経営学入門 経営管理論 知の探究 環境と経営 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	イヅカ ヒロシ 石塚 浩 (54)	平成26年4月	知へのナビゲーション 経営戦略論 経営組織論 組織デザイン論 ゼミナールⅠ 組織行動論 ゼミナールⅡ 卒業論文						
専	教授	ウメムラ ヒトシ 梅村 仁 (49)	平成26年4月	知へのナビゲーション 公共経営入門 公共経営論 経営学特論B 社会人基礎力演習 知の探究 非営利組織論 地域経営論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	兼任	講師	ウメムラ ヒトシ 梅村 仁 (52)	平成29年4月	公共経営入門 公共経営論 非営利組織論 地域経営論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業論文	平成29年4月 梅村仁教授の専任退職(平成29年3月31日付)に伴い、職名および担当者を変更(29)
	専	教授(学部長)			専	教授(学部長)	ツボイ ジュンイチ 坪井 順一 (68)	平成29年10月	社会人基礎力演習	
	専	教授			専	教授	イヅカ ヒロシ 石塚 浩 (57)	平成29年10月	経営学特論B	
	専	教授(学科長)			専	教授(学科長)	シムラ タカシ 志村 正 (65)	平成29年10月	知の探究	
	専	准教授			専	准教授	ヤマモト ケンイチロウ 山本 顕一郎 (55)	平成29年4月	知へのナビゲーション	
専	教授(学科長)	シムラ タカシ 志村 正 (62)	平成26年4月	企業会計 基礎簿記演習 原価計算Ⅰ 知の探究 原価計算Ⅱ ゼミナールⅠ 管理会計論 アカウンティング演習B 卒業論文 ゼミナールⅡ	専	教授(学科長)	シムラ タカシ 志村 正 (64)	平成28年4月	企業会計 基礎簿記演習 原価計算Ⅰ 原価計算Ⅱ ゼミナールⅠ 管理会計論 アカウンティング演習B ゼミナールⅡ 卒業論文	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28) 平成26年4月 教育研究推進体制の充実を図るため、新たに学科長を選任(26)
	専	准教授			専	准教授	ホッタ ケイスケ 堀田 敬介 (45)	平成28年10月	知の探究	
	専	教授			専	教授	ホッタ ケイスケ 堀田 敬介 (46)	平成29年10月	知の探究	平成29年4月 学内規程により昇任(29)

専	教授	シラ ヨシコ 白田 佳子 (61)	平成26年10月	企業会計	兼任	講師	アライ カズオ 新井 一夫 (67)	平成27年4月	企業会計	平成27年3月 白田佳子教授依願退職に伴い 担当者を変更 財務会計論及び未就任科目に ついては担当者が複数人いる ため支障はない 他の後任未定科目については 開講期に間に合うよう後任採 用準備中 (27)
				基礎簿記演習			未就任		基礎簿記演習	
				財務会計論					ゼミナール I	
				アカウントティング演習A					ゼミナール II	
				連結会計					卒業論文	
				ゼミナール I			後任未定		財務会計論	
				ゼミナール II					アカウントティング演習A	
卒業論文					連結会計					
				専	教授	シムラ タカシ 志村 正 (64)	平成28年4月	アカウントティング演習A	平成28年4月 後任決定に伴い担当者を変更 (28)	
				兼任	講師	オハバ トモコ 大場 智子 (43)	平成28年4月	財務会計論	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追 加 (28)	
				兼任	講師	ヤマダ ユウコ 山田 優子 (42)	平成28年4月	連結会計	平成28年4月 後任決定に伴い担当者を変更 (28)	
				専	講師	カメカ エリコ 亀岡 恵理子 (30)	平成29年4月	企業会計 基礎簿記演習 ゼミナール I 財務会計論 連結会計	平成29年4月 亀岡恵理子専任講師の就任に 伴い、担当者を変更 (29)	
専	教授	ナカカ ヒサ 行方 久生 (66)	平成26年4月	経済学の基礎	専	教授	ナカカ ヒサ 行方 久生 (68)	平成28年4月	経済学の基礎	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整の ため、担当者を変更 (28)
				アカデミック・リテラシー					アカデミック・リテラシー	
				公共経済入門					公共経済入門	
				国と国の経済 (マクロ経済)					国と国の経済 (マクロ経済)	
公共思想論	公共思想論									
公共経済学	公共経済学									
知の探究	知の探究									
ゼミナール I	ゼミナール I									
経済データ分析	経済データ分析									
ゼミナール II	ゼミナール II									
卒業論文	卒業論文									
				専	准教授	モリ カズマサ 森 一将 (41)	平成28年10月	経済データ分析		
				専	講師	カメカ エリコ 亀岡 恵理子 (30)	平成29年4月	知の探究	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を変 更 (29)	
				兼任	教授	アサカ マサミ 浅川 雅美 (50)	平成29年4月	ゼミナール I		
専	教授	ネモト トシオ 根本 俊男 (46)	平成26年4月	スケジューリング	専	教授	ネモト トシオ 根本 俊男 (49)	平成28年4月	スケジューリング	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整の ため、担当者を変更 (28)
				ネットワークモデル分析					ネットワークモデル分析	
				専	准教授	モリ カズマサ 森 一将 (41)	平成28年10月	知の探究		
								最適化モデル分析		
								ゼミナール I		
								問題解決技法演習		
								ゼミナール II		
								卒業論文		

専	教授	ハカマ ヒロシ 幡鎌 博 (55)	平成26年4月	知へのナビゲーション 人間尊重と経営 情報化戦略 情報技術演習A 情報技術演習B 情報公共論 ゼミナール I e-ビジネス ビジネスモデル設計演習 ビジネスソリューション演習 ゼミナール II 卒業論文						
専	教授	ヤマザキ ヨシカ 山崎 佳孝 (57)	平成26年4月	知へのナビゲーション 経営学特論A 知の探究 経営組織論 ゼミナール I 人的資源管理論 人材開発論 ゼミナール II 卒業論文 キャリア開発研究						
専	准教授	アライ タツオ 新井 立夫 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎 基礎簿記演習 職業・キャリア指導 インターンシップ 総合演習 商業科教育法 I ゼミナール I 公共経営実地演習 商業科教育法 II 教育実地研究 ゼミナール II 教育実習B (高校) 卒業論文 教育実践演習	専	教授	アライ タツオ 新井 立夫 (57)	平成29年4月	キャリア形成基礎 基礎簿記演習 職業・キャリア指導 インターンシップ 総合演習 商業科教育法 I ゼミナール I 公共経営実地演習 商業科教育法 II 教育実地研究 ゼミナール II 教育実習B (高校) 卒業論文 教育実践演習	平成29年4月 学内規程により昇任 (29)
専	准教授	イシダ ハルミ 石田 晴美 (51)	平成26年4月	基礎簿記演習 財務会計論 行政評価 財務諸表分析演習 知の探究 公会計 ゼミナール I ゼミナール II 卒業論文	専	教授	イシダ ハルミ 石田 晴美 (54)	平成29年4月	基礎簿記演習 財務会計論 行政評価 財務諸表分析演習 知の探究 公会計 ゼミナール I ゼミナール II 卒業論文	平成29年4月 学内規程により昇任 (29)
専	准教授	キム ヒルユン 金 必中 (54)	平成26年4月	マーケティング マーケティング戦略 知の探究 国際地域論A (アジア) マーケティング・リサーチ ゼミナール I マーケティング・リサーチ演習 マーケティング戦略事例研究 ゼミナール II 卒業論文						

専	准教授	スズキ マコ 鈴木 誠 (49)	平成26年4月	データ処理 I 企業と市場の経済 (マイクロ経済) 海外研修 ファイナンス 多変量の統計データ解析 国際地域論B (アメリカ) ファイナンスとコーポレートガバナンス	専	准教授	スズキ マコ 鈴木 誠 (51)	平成28年4月	データ処理 I 企業と市場の経済 (マイクロ経済) 海外研修 ファイナンス 国際地域論B (アメリカ) ファイナンスとコーポレートガバナンス ゼミナール I 起業論 ゼミナール II 卒業論文	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (28)
				英語文献研究 ゼミナール I 起業論	専	教授	ヤマザキ ヨシカ 山崎 佳孝 (59)	平成28年4月	英語文献研究	
				ゼミナール II 卒業論文	専	准教授	モリ カズマ 森 一将 (41)	平成28年10月	多変量の統計データ解析	
専	准教授	ナカベ アサ子 中條 安芸子 (西山 安芸子) (48)	平成26年4月	プレゼンテーション 統計の見方 キャリア形成基礎 アカデミック・リテラシー 統計データの扱い方 ゼミナール I ゼミナール II 卒業論文	専	准教授	モリ カズマ 森 一将 (41)	平成28年4月	プレゼンテーション 統計の見方 アカデミック・リテラシー 統計データの扱い方 ゼミナール I ゼミナール II 卒業論文	平成28年3月 中條安芸子准教授退職のため、担当者を変更 (28)
				卒業論文	兼任	講師	マヤマ ヒロキ 萬年山 啓 (60)	平成28年10月	キャリア形成基礎	
専	准教授	ホッタ ケイスケ 堀田 敬介 (43)	平成26年4月	問題解決技法入門 海外研修 データ処理 II 問題発見技法 英語文献研究 ゼミナール I 意思決定科学 ゼミナール II 卒業論文	専	准教授	ホッタ ケイスケ 堀田 敬介 (44)	平成27年4月	問題解決技法入門 データ処理 II 問題発見技法 英語文献研究 ゼミナール I 意思決定科学 ゼミナール II 卒業論文	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)
				卒業論文	専	准教授	シム ヒロユキ 金 必中 (55)	平成27年4月	海外研修	
					専	教授	ホッタ ケイスケ 堀田 敬介 (46)	平成29年4月	問題解決技法入門 データ処理 II 問題発見技法 英語文献研究 ゼミナール I 意思決定科学 ゼミナール II 卒業論文	平成29年4月 学内規程により昇任 (29)
専	准教授	ヤマモト ケンイチロウ 山本 顕一郎 (52)	平成26年4月	ビジネスと法A ビジネスと法B 知の探究 ビジネスと法C ゼミナール I ゼミナール II 卒業論文						
専	講師	トヤマ ミチコ 遠山 道子 (40)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A 英語 III A 英語 III B 応用英語A 応用英語B 応用英語C 応用英語D	専任	講師	トヤマ ミチコ 遠山 道子 (41)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A 英語 III B 応用英語A 応用英語B 応用英語C 応用英語D	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)
					兼任	講師	ムラヤマ ハルキ 村山 晴穂 (65)	平成27年4月	英語 III A	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	ヤマモト ユキ 山本 友紀 (41)	平成28年4月	応用英語B 応用英語D	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (28)
					専	講師	トヤマ ミチコ 遠山 道子 (43)	平成29年4月	プレゼンテーション	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)

兼任	教授	イノ マル 飯野 守 (61)	平成26年10月	日本国憲法 法学入門	兼任	教授	イノ マル 飯野 守 (62)	平成26年10月	日本国憲法 法学入門	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(27)
兼任	教授	イシ ノブキ 石井 信明 (54)	平成26年4月	キャリア形成基礎	兼任	教授	イシ マサヒコ 石野 正彦 (61)	平成28年4月	キャリア形成基礎	平成28年3月 石井信明教授(兼任)専任退職のため、担当者を変更(28)
兼任	教授	イワト ミ 岩本 純 (69)	平成26年10月	社会学入門			後任未定		社会学入門	後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない(28)
兼任	教授	エウ ヒロシ 惠羅 博 (64)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	カノ マサオ 岡野 雅雄 (56)	平成26年10月	日本語表現基礎	兼任	講師	カウ マチコ 加藤 綾子 (33)	平成26年10月	日本語表現基礎	平成26年4月 新任教員採用に伴う初年度担当コマ数調整のための変更(26)
					兼任	教授	カノ マサオ 岡野 雅雄 (57)	平成27年10月	日本語表現基礎	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	ニジマ ヨシエ 新嶋 良恵 (34)	平成29年4月	日本語表現基礎	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)
兼任	教授	オウダ ケイ 奥田 孝晴 (60)	平成26年4月	近現代史基礎						
兼任	教授	コハヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習	兼任	教授	コハヤシ カツリ 小林 勝法 (55)	平成26年4月	スポーツ科学 スポーツ・健康演習	
				総合科目A			非開講	総合科目A	平成26年4月 履修希望者が少なく、茅ヶ崎市との共催が実現しなかったため(26)	
兼任	教授	サイノウ シンカ 齋藤 功高 (64)	平成26年10月	法学入門						
兼任	教授	ジツカワ ケイコ 実川 恵子 (65)	平成26年10月	文学			後任未定		文学	後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない(28)
兼任	教授	シヤクシ ケイコ 釈氏 孝浩 (55)	平成28年4月	教育方法・技術論	兼任	教授	イマダ コウイチ 今田 晃一 (56)	平成28年4月	教育方法・技術論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
兼任	教授	ナシ ユキオ 那須 幸雄 (68)	平成26年4月	キャリア形成基礎			後任未定		キャリア形成基礎	後任未定科目については担当者が複数名いるため支障はない(28)
兼任	教授	ハヤシ カオル 林 薫 (62)	平成27年4月	NPO・ボランティアの理論						
兼任	教授	フジイ ヨシフミ 藤井 美文 (64)	平成26年10月	現代社会のエネルギー論						
兼任	教授	マツダ モトユキ 松田 素行 (60)	平成26年4月	数学基礎						
兼任	教授	ミヤハラ タツオ 宮原 辰夫 (62)	平成27年4月	政治学入門						
兼任	教授	ヤギウチ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論 教育心理学 教育原理 道徳教育の研究 学校教育相談(カウンセリングを含む) 生徒指導・進路指導論 教育実地研究 総合演習 教育実習B(高校)	兼任	教授	ヤギウチ カズオ 柳生 和男 (65)	平成26年4月	教職概論 教育原理 道徳教育指導論 学校教育相談(カウンセリングを含む) 生徒指導・進路指導論 総合演習 教育実地研究 教育実習B(高校) 教育実践演習	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更(26)
				教育実践演習	兼任	教授	アイザワ ノブヒコ 会沢 信彦 (48)	平成26年10月	教育心理学(集中)	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、担当者を変更(26)
					兼任	教授	テヤマ マサヒロ 手嶋 将博 (52)	平成27年4月	教育原理(集中)	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)

兼任	教授	ヤマウチ カズミ 山口 一美 (64)	平成26年4月	キャリア形成基礎	兼任	教授	スズキ マサキ 鈴木 正明 (51)	平成28年10月	キャリア形成基礎	平成28年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
兼任	教授	ヤマザキ ヒロコ 山崎 裕子 (61)	平成26年4月	哲学 倫理学						
兼任	准教授	アサカ マサミ 浅川 雅美 (47)	平成27年10月	消費者行動論	兼任	講師	キョウガ シマヨイ 京ヶ島 弥生 (58)	平成28年10月	消費者行動論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
					兼任	教授	アサカ マサミ 浅川 雅美 (50)	平成29年4月	消費者行動論	平成29年4月 京ヶ島弥生兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(29)
兼任	准教授	カ キョウ 賈 強 (57)	平成26年4月	中国語 I			後任未定		中国語 I	平成27年4月 賈強准教授(兼任)欠勤のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない(27)
兼任	准教授	カイ エリカ 金井 恵里可 (山田 恵里可) (50)	平成26年4月	日本国憲法 法学入門 行政法						
兼任	准教授	クムラ リセイ 久保村 里正 (45)	平成26年4月	美術	兼任	教授	タカ タツオ 高田 哲雄 (65)	平成27年4月	美術	平成27年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)
兼任	准教授	サカ イチオ 佐久間 勲 (45)	平成26年10月	人間関係論			未就任		人間関係論	平成26年4月 教育効果を鑑み、専任教員の担当コマ数を調整するため、担当者を減員 当該科目については担当者が他に一名いるため支障はない(26)
兼任	准教授	スギヤマ フジオ 杉山 富士雄 (57)	平成26年10月	経済学入門						
兼任	准教授	カタ リシゲ 田畑 則重 (64)	平成26年4月	日本語表現基礎	兼任	教授	シノザキ ミツサ 篠崎 光正 (65)	平成26年4月	日本語表現基礎	平成26年4月 新任教員採用に伴う初年度担当コマ数調整のため、担当者を変更(26)
					兼任	准教授	カタ リシゲ 田畑 則重 (65)	平成27年4月	日本語表現基礎	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	ネト チカ 根本 千尊 (67)	平成29年4月	日本語表現基礎	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)
兼任	准教授	ナカ カズタ 那須 一貴 (48)	平成26年10月	キャリア形成基礎 経営学入門 中小企業経営論						
兼任	准教授	ノムラ ミホコ 野村 美穂子 (51)	平成26年4月	日本語B 日本語C						
兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (55)	平成26年10月	学級経営論 教育課程論	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更(26)
				特別活動の研究	兼任	講師	タカ アキラ 高木 啓 (39)	平成27年4月	特別活動論	平成27年4月 松本浩之准教授(兼任)欠勤のため、担当者を変更(27)
				総合演習 教育実地研究 教職実践演習	兼任	教授	アカサ マサヒロ 赤坂 雅裕 (55)	平成27年10月	特別活動論	平成27年4月 松本浩之准教授(兼任)欠勤のため変更。特別活動論は2名の教員によるオムニバス科目として開講。 前年度報告漏れ(28)
					兼任	教授	マツタ モトキ 松田 素行 (61)			
							非開講			学級経営論
							後任未定			総合演習 教育実地研究 教職実践演習
					兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 浩之 (57)	平成28年4月	学級経営論 教育課程論 総合演習 教育実地研究 教職実践演習	平成28年4月 松本浩之准教授(兼任)復職のため、担当者を変更(28)
					兼任	教授	タカハシ カズミ 高橋 克巳 (52)	平成28年10月	特別活動論	平成28年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(28)
					兼任	講師	タカ アキラ 高木 啓 (41)	平成29年4月	教育課程論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)

兼任	准教授	マルヤマ コウジ 丸山 鋼二 (58)	平成26年10月	近現代史基礎	兼任	准教授	マルヤマ コウジ 丸山 鋼二 (58)	平成27年4月	近現代史基礎	平成26年4月 丸山鋼二准教授(兼任)欠勤のため変更 当該科目については担当者が複数名いるため支障はない(26)
				中国語 I					中国語 I	
				中国語 II					中国語 II	
兼任	講師	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	兼任	准教授	イワイ サトル 岩井 達 (63)	平成26年10月	現代社会の栄養論	平成26年4月 学内規程により昇任(26)
兼任	講師	ウエダ タイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	兼任	准教授	ウエダ タイ 上田 大 (40)	平成26年4月	スポーツ科学	平成26年4月 学内規程により昇任(26)
兼任	講師	カキ マコト 酒井 信 (37)	平成26年10月	メディア論	兼任	准教授	カキ マコト 酒井 信 (37)	平成26年10月	メディア論	平成26年4月 学内規程により昇任(26)
					兼任	講師	イワサキ ノブミ 岩崎 信道 (54)	平成29年10月	メディア論	平成29年4月 兼任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更(29)
兼任	講師	バンクス サチ バンクス 祥恵 (32)	平成26年4月	英語 I A	専	講師	トヤマ ミチ 遠山 道子 (40)	平成26年4月	英語 I B	平成26年4月 語学担当教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 未就任科目については担当者が複数名いるため支障はない(26)
				英語 I B					英語 II B	
				英語 II A					英語 I A	
				英語 II B					英語 II A	
									兼任	
	兼任	講師	マサキ ミホ 大澤 美穂子 (61)	平成29年4月	英語 I B 英語 II B	平成29年4月 語学担当教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 後任未定科目については担当者が複数名いるため支障はない(29)				
兼任	講師	ムスミ ヨウコ 黛 陽子 (41)	平成26年10月	生態系と人間	兼任	講師	アヤマ マミ 青山 真弓 (31)	平成27年4月	生態系と人間	平成27年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休業取得のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	ムスミ ヨウコ 黛 陽子 (42)	平成28年4月	生態系と人間	平成28年4月 黛陽子講師(兼任)の育児休業終了のため、担当者を変更(28)
兼任	講師	アキ タケノ 青木 武信 (50)	平成26年4月	文化人類学	兼任	講師	ワケハ アキ 渡邊 暁子 (37)	平成26年4月	文化人類学	平成26年4月 青木武信兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
兼任	講師	アサキ シゲル 足立 茂 (67)	平成26年10月	アカデミック・リテラシー	専	教授	ナカガキ ヒサ 行方 久生 (68)	平成29年4月	国際地域論C(ヨーロッパ)	平成29年4月 足立茂兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(29)
				国際地域論C(ヨーロッパ)	兼任	講師	イトウ カズオ 伊藤 一雄 (66)	平成29年10月	アカデミック・リテラシー	
兼任	講師	アマノ サトシ 天野 聡 (36)	平成26年4月	スポーツ・健康演習	兼任	講師	マツカガ シュウジ 松永 修司 (31)	平成27年4月	スポーツ・健康演習	平成27年4月 天野聡兼任講師の就任辞退のため、変更(27)
					兼任	講師	ヨコザキ ショウヘイ 横沢 翔平 (26)	平成29年4月	スポーツ・健康演習	平成29年4月 松永修司兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更(29)
兼任	講師	アライ カズオ 新井 一夫 (66)	平成27年10月	中級簿記						
兼任	講師	イトウ カズオ 伊藤 一雄 (64)	平成26年10月	行政学						
兼任	講師	イトウ タカオ 伊藤 健生 (46)	平成27年10月	公共経営演習B	兼任	講師	イトウ タカオ 伊藤 健生 (46)	平成28年4月	公共経営演習D	平成27年4月 伊藤健生兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)
				公共経営演習D	兼任	講師	アカギ タカキ 赤木 孝之 (62)	平成27年10月	公共経営演習B	
					兼任	講師	アカギ タカキ 赤木 孝之 (63)	平成28年10月	公共経営演習D	

兼任	講師	イワサ マサキ 岩坂 将充 (35)	平成26年10月	政治学入門			未就任		政治学入門	未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(27)
兼任	講師	ウエニ カ 上谷 香陽 (46)	平成26年10月	社会学入門 現代社会のジェンダー論						
兼任	講師	ウエムラ アサ 植村 明生 (52)	平成26年10月	情報社会論 情報倫理とモラル						
兼任	講師	ウチノ タケ 内尾 太一 (30)	平成26年10月	アカデミック・リテラシー						
兼任	講師	エヅレ トシカズ 江連 敏和 (39)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	エヅレ トシカズ 江連 敏和 (39)	平成27年4月	英語 III A	平成26年4月 江連敏和兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(26)
				英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 III A			未就任		英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B	
				未就任			未就任		英語 III A	
				兼任	講師	ヒラサワ ハルミ 平澤 晴美 (54)	平成27年4月	英語 I A	平成27年4月 江連敏和兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない(27)	
				兼任	講師	ムサヤマ ハル 村山 晴穂 (65)	平成27年4月	英語 II A		
				兼任	講師	エヅレ ナルミ 江連 成美 (48)	平成27年4月	英語 II B		
兼任	講師	エヅレ ナルミ 江連 成美 (48)	平成27年4月	英語 II B						
兼任	講師	オカガワ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	オカガワ トモヒコ 大井川 朋彦 (32)	平成28年4月	応用英語B	平成27年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当教員変更(27)
				英語 I B 英語 II A 英語 II B 応用英語B	兼任	講師	ヤギタ エミコ 柳田 恵美子 (55)	平成27年4月	英語 I A 英語 II A	
				兼任	講師	ハタカ アズミ 畑中 杏美 (27)	平成27年4月	英語 I B 英語 II B		
				兼任	講師	ナカガワ ツネ子 中澤 恒子 (60)	平成28年4月	英語 I B 英語 II B		
				兼任	講師	オサワ ミホ 大澤 美穂子 (60)	平成28年4月	応用英語B		
兼任	講師	オサワ ヒロキ 大竹 裕之 (39)	平成26年4月	現代社会のエネルギー論 技術と人間						
兼任	講師	オハバ トモコ 大場 智子 (41)	平成26年10月	基礎簿記演習	兼任	講師	オハバ トモコ 大場 智子 (42)	平成28年4月	税務会計	平成27年4月 大場智子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)
				税務会計	兼任	講師	ヤマダ ユウコ 山田 優子 (41)	平成27年4月	基礎簿記演習	
					兼任	講師	オサワ サトシ 大堀 聡 (69)	平成29年4月	生態系と人間	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加(29)
兼任	講師	オカベ フミノブ 岡部 史信 (52)	平成28年10月	労働法						
兼任	講師	オチ ヒロシ 越智 洋 (59)	平成26年4月	ドイツ語 I	兼任	講師	ナカガワ アキヒロ 中川 明博 (54)	平成26年4月	ドイツ語 I	平成26年4月 越智洋兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
				ドイツ語 II ドイツ語 III			後任未定	平成27年4月	ドイツ語 II ドイツ語 III	
				兼任	講師	ナカガワ アキヒロ 中川 明博 (55)	平成27年4月	ドイツ語 II ドイツ語 III	平成27年4月 越智洋兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)	
兼任	講師	カミ 何 鳴 (56)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II	兼任	講師	キン ハ 金花 (33)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II	平成26年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
				中国語 III			後任未定		中国語 III	
				兼任	講師	キン ハ 金花 (34)	平成27年4月	中国語 III	平成27年4月 何鳴兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)	

兼任	講師	ストウ カズオ 須藤 和夫 (64)	平成26年4月	論理学										
兼任	講師	タケノ サトコ 高木 聡子 (47)	平成26年4月	スポーツ・健康演習										
					兼任	講師	タケノ トモキ 高木 智章 (29)	平成29年10月	メディア論	平成29年10月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)				
					兼任	講師	タケノ タコ 高田 多恵子 (57)	平成29年4月	美術	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)				
兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (66)	平成26年4月	英語 I A	兼任	講師	タカハシ ノリオ 高橋 則雄 (66)	平成26年4月	英語 I B	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更 (26)				
				英語 I B					英語 II B					
				英語 II A					英語 III B					
				英語 II B					兼任		講師	オオイワリ トモヒコ 大井川 朋彦 (31)	平成26年4月	英語 I A 英語 II A
				英語 III B								未就任		英語 I A 英語 II A 英語 II B
									兼任		講師	マエノニシ カマ 前嵩西 一馬 (44)	平成27年4月	英語 I B
	兼任	講師	エダレ ナルミ 江連 成美 (48)	平成27年4月	英語 III B									
兼任	講師	タケノ サトシ 田鎖 聡史 (35)	平成26年4月	データ処理 I 数理思考の活かし方										
兼任	講師	タケハナ ヒサシ 立花 久稔 (58)	平成27年4月	社会人基礎力演習	兼任	講師	ヤマノチ マサト 山口 正人 (64)	平成27年4月	社会人基礎力演習	平成27年4月 立花久稔兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)				
兼任	講師	タカノ カウキ 田中 敬幸 (33)	平成27年10月	企業倫理	兼任	講師	タカノ イサ 高 巖 (59)	平成27年10月	企業倫理	平成27年4月 田中敬幸兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)				
					兼任	講師	フジノ シンヤ 藤野 真也 (33)	平成28年10月	企業倫理	平成28年4月 高巖兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)				
兼任	講師	タノ キミ 丹野 清美 (52)	平成28年10月	福祉医療マネジメント論										
兼任	講師	チエ ハツソウ 崔 学松 (40)	平成26年4月	コリア語 I	兼任	講師	キム ヨンイ 金 榮愛 (59)	平成26年4月	コリア語 I	平成26年4月 崔学松兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (26)				
					兼任	講師	キム ヒヤナム 金 香男 (43)	平成27年4月	コリア語 I	平成27年4月 崔学松兼任講師就任辞退のため、担当者を追加 (27)				
兼任	講師	ツボタ ノリコ 坪田 典子 (65)	平成26年4月	日本語A 日本語C 日本語D										
兼任	講師	ツマガリ シンイチ 津曲 真一 (43)	平成26年10月	宗教学入門										
兼任	講師	テラサキ セシリア ケイコ 寺沢 セシリア 恵子 (63)	平成26年4月	スペイン語 I	兼任	講師	テラサキ セシリア ケイコ 寺沢 セシリア 恵子 (63)	平成28年4月	スペイン語 I	平成28年4月 寺沢セシリア恵子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない (28)				
				スペイン語 II					スペイン語 III					
				スペイン語 III					後任未定		スペイン語 II			
									兼任		講師	カルメン ベレン ガルシア ベルナル カルメン ベレン ガルシア ベルナル (44)	平成29年4月	スペイン語 I スペイン語 II
			後任未定		スペイン語 III									

兼任	講師	ナカノ タイ 中野 泰 (63)	平成26年4月	自然科学基礎						
兼任	講師	ヌハラ サトシ 奴田原 諭 (40)	平成26年4月	プレゼンテーション	専	教授	ウメムラ ヒトシ 梅村 仁 (50)	平成27年4月	プレゼンテーション	平成27年4月 専任教員の担当コマ数調整のため、担当者を変更 (27)
					専	教授	ヤマザキ ヨシカ 山崎 佳孝 (60)	平成29年4月	プレゼンテーション	平成29年4月 梅村仁兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (29)
兼任	講師	ハク ケイ'ヨク 朴 敬玉 (36)	平成26年4月	中国語 I	兼任	講師	スズキ コウ 鈴木 航 (39)	平成27年4月	中国語 I	平成27年4月 朴敬玉兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 (27)
兼任	講師	ハラダ ツトム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教育職の研究 教育制度・社会論	兼任	講師	ハラダ ツトム 原田 勉 (69)	平成26年4月	教職論 教育制度・社会論	平成26年4月 教職課程認定申請における審査結果を受けて、科目名を変更 (26)
					兼任	講師	オホノ トシキ 大久保 俊輝 (60)	平成27年4月	教職論	平成27年4月 原田勉兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	イワナガ マサ 岩永 雅也 (61)	平成27年4月	教育制度・社会論	
兼任	講師	ハラヤマ タツヨ 原山 建郎 (68)	平成26年10月	キャリア形成基礎	兼任	講師	イシカワ リツコ 石川 律子 (43)	平成28年10月	キャリア形成基礎	平成28年4月 原山建郎兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	ヒグチ オサム 樋口 収 (38)	平成27年4月	社会心理学 産業心理学	兼任	講師	ヒグチ オサム 樋口 収 (38)	平成28年10月	産業心理学	平成27年4月 樋口収兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (27)
					兼任	講師	コノハシ マイ 小林 麻衣 (31)	平成27年10月	社会心理学	
					兼任	講師	オホノ トシキ 大久保 暢俊 (37)	平成28年10月	産業心理学	平成28年4月 樋口収兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	ヒラタ マリコ 平田 万里子 (42)	平成28年4月	社会心理学	平成28年4月 小林麻衣兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
兼任	講師	ヒナタ コウイチ 日向 宏一 (51)	平成26年4月	コンピュータ基礎演習 情報発信ツール活用演習	兼任	講師	マキノ ミチコ 牧野 倫子 (48)	平成28年4月	コンピュータ基礎演習	平成28年4月 日向宏一兼任講師就任辞退のため、担当者を変更 (28)
					兼任	講師	タケナリ サトシ 田鎖 聡史 (37)	平成28年4月	情報発信ツール活用演習	
					兼任	講師	フクダ マサヒコ 福田 正彦 (62)	平成28年4月	財務諸表分析演習	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
					専	講師	カメガキ エリコ 亀岡 恵理子 (30)	平成29年4月	財務諸表分析演習	亀岡恵理子専任講師の就任に伴い、担当者を変更 (29)
					兼任	講師	フジモト アイ 藤本 愛 (35)	平成29年4月	スペイン語 I スペイン語 II	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
兼任	講師	マキノ ミチコ 牧野 倫子 (45)	平成26年4月	経営基礎数学 統計の分析と利用						
					兼任	講師	マキノ ミチコ 牧野 倫子 (49)	平成29年10月	プレゼンテーション	平成29年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (29)
兼任	講師	マシモト タツヤ 増本 達哉 (40)	平成26年4月	スポーツ・健康演習						
兼任	講師	マツオカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成26年4月	英語 I B 英語 II B 英語 III B 英語 III A 応用英語 C	兼任	講師	マツオカ ヤコ 松岡 弥生子 (63)	平成28年10月	応用英語 C	
					兼任	講師	エダレ ナルミ 江連 成美 (48)	平成27年4月	英語 I B	平成27年4月 松岡弥生子兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更 なお、未就任科目及び後任未就任科目については担当者が複数人いるため支障はない (27)
							後任未定		英語 II B	
							未就任		英語 III A 英語 III B	
					兼任	講師	オサワ ミホ 大澤 美穂子 (60)	平成28年10月	応用英語 C	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加 (28)
兼任	講師	マネヤマ ヒラク 萬年山 啓 (59)	平成27年10月	キャリアコンサルティング						
兼任	講師	ミヅグチ ファビエンヌ 溝口 ファビエンヌ (62)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 III						

兼任	講師	ミノ キョウコ 三ノ輪 恭子 (37)	平成27年4月	公共経営演習A	兼任	講師	ミノ キョウコ 三ノ輪 恭子 (37)	平成28年4月	公共経営演習C	平成27年4月 三ノ輪恭子兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更(27)	
				公共経営演習C	兼任	講師	サワダ トシナリ 澤田 敏成 (28)	平成27年4月	公共経営演習A		
					兼任	講師	サワダ トシナリ 澤田 敏成 (29)	平成28年4月	公共経営演習C		平成28年4月 三ノ輪恭子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(28)
兼任	講師	ミヤグチ ナオ 宮口 直人 (37)	平成27年4月	社会人基礎力演習	兼任	講師	カヅラ ケイジ 桂 圭次 (63)	平成29年4月	社会人基礎力演習	平成29年4月 宮口直人兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(29)	
					兼任	講師	ムラカミ 美奈 村岡 美奈 (37)	平成28年4月	応用英語B 応用英語D	平成28年4月 教育効果に鑑み、担当者を追加(28)	
					兼任	講師	キャメロン スウィツター キャメロン スウィツター (51)	平成28年4月	応用英語B 応用英語D	平成29年4月 村岡美奈兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更(29)	
兼任	講師	ムラカミ ケイジ 村上 啓介 (34)	平成27年4月	生産システム プログラミング ロジスティクス	兼任	講師	ゾウキ 威 颯 齋 颯 (34)	平成28年10月	生産システム プログラミング ロジスティクス	平成28年4月 村上啓介兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(28)	
兼任	講師	ヤマウチ ケン 山内 賢 (51)	平成26年4月	スポーツ・健康演習							
兼任	講師	ヤマサキ サチコ 山崎 貞子 (58)	平成26年4月	日本語表現基礎	兼任	講師	バンクス サチ バンクス 祥恵 (33)	平成26年4月	日本語表現基礎	平成26年4月 山崎貞子兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)	
					兼任	講師	オノデラ ケンタ 小野寺 研太 (33)	平成28年4月	日本語表現基礎	平成28年4月 バンクス祥恵講師(兼任)、 育児休業取得のため、担当者 を変更(28)	
									後任未定	日本語表現基礎	平成29年4月 小野寺研太兼任講師就任辞退 のため変更 当該科目については担当者が 複数名いるため支障はない (29)
兼任	講師	ヤマタ ユウコ 山田 優子 (42)	平成28年10月	監査論							
兼任	講師	ヤマモト ユウコ 山本 由布子 (38)	平成26年4月	英語ⅠA 英語ⅡA 英語ⅢA 英語ⅢB	兼任	講師	カヤスト ラグ カヤスト・ラグ (34)	平成26年4月	英語ⅠA 英語ⅡA 英語ⅢA 英語ⅢB	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整 のため、担当者を変更(26)	
									後任未定	英語ⅠA 英語ⅡA 英語ⅢA	平成27年4月 山本由布子兼任講師の就任辞退 のため変更。 なお、未就任科目及び後任未 定科目については担当者が複 数人いるため支障はない (27)
									未就任	英語ⅢB	
兼任	講師	ヤマモト ヨシツグ 山本 芳嗣 (64)	平成27年4月	シミュレーションモデル分析A 政策科学 政策科学演習 シミュレーションモデル分析B	兼任	講師	ヤマモト ヨシツグ 山本 芳嗣 (66)	平成29年4月	政策科学 政策科学演習	平成29年4月 山本芳嗣兼任講師就任辞退の ため、担当者を変更(29)	
					兼任	講師	ナカノ ケンジ 中野 健次 (68)	平成29年4月	シミュレーションモデル分析A シミュレーションモデル分析B		

兼任	講師	ヨイ 勉 横井 俊 (39)	平成26年4月	人間関係論						
兼任	講師	ヨシ ヲホ 吉井 亜彦 (69)	平成26年4月	音楽	兼任	講師	フジタ コウジ 藤田 浩司 (48)	平成26年4月	音楽	平成26年4月 吉井亜彦兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(26)
兼任	講師	ロサレス・シエラ・パトリシア ロサレス・シエラ・パトリシア (40)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ	兼任	講師	テラタ ヒロコ 寺田 裕子 (59)	平成27年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ	平成27年4月 ロサレス・シエラ・パトリシア兼任講師就任辞退のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	テラタ ヒロコ 寺田 裕子 (60)	平成28年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ	平成28年4月 寺田裕子兼任講師就任辞退のため、変更。 後任未定科目については担当者が他に一名いるため支障はない(28)
							後任未定		スペイン語Ⅲ	
					兼任	講師	テラタ ヒロコ 寺田 裕子 (61)	平成29年4月	スペイン語Ⅲ	平成29年4月 寺田裕子兼任講師担当就任のため変更(30)
兼任	講師	ワカヘ トシオ 渡辺 利夫 (60)	平成26年4月	心理学						
兼任	講師	ワカヘ トモコ 渡辺 知子 (41)	平成26年4月	英語ⅠA 英語ⅡA 英語ⅢA 応用英語A	兼任	講師	ワカヘ トモコ 渡辺 知子 (41)	平成27年4月	英語ⅢA 応用英語A	平成26年4月 語学担当教員間のコマ数調整のため、担当者を変更(26)
					兼任	講師	マツカ ヤコ 松岡 弥生子 (62)	平成26年4月	英語ⅠA 英語ⅡA	
					兼任	講師	ワカヘ トモコ 渡辺 知子 (42)	平成28年4月	応用英語A	平成27年4月 渡辺知子兼任講師の就任辞退のため、担当者を変更(27)
					兼任	講師	ムヤマ ルネ 村山 晴穂 (65)	平成27年4月	英語ⅠA	
					兼任	講師	ヒラサワ ルミ 平澤 晴美 (54)	平成27年4月	英語ⅡA	
					兼任	講師	ヤギタ エミコ 柳田 恵美子 (55)	平成27年4月	英語ⅢA	
					兼任	講師	オザワ ミホ 大澤 美穂子 (60)	平成28年4月	応用英語A	

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
9	7	1	0	17	10	4	2	0	16	10	4	2	0	16
(8)	(7)	(1)	0	(16)						[1]	[Δ3]	[1]	[0]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	白田 佳子	必修	基礎簿記演習	① ③	亀岡恵理子専任講師就任のため、後任補充状況を変更(29) 白田佳子教授退職（平成27年3月31日付）のため(27)							
			必修	ゼミナールⅠ	① ③								
			選択	ゼミナールⅡ	③								
			選択	財務会計論	① ②								
			選択	アカウンティング演習A	①								
			選択	連結会計	① ②								
2	講師	遠山 道子	必修	英語ⅢA	②	専任教員の担当コマ数調整のため(27)							
3	教授	行方 久生	選択	経済データ分析	①	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
4	准教授	鈴木 誠	選択	英語文献研究	①	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
5	准教授	中條 安芸子	必修	ゼミナールⅠ	①	中條安芸子准教授退職（平成28年3月31日付）のため(28)							
			選択	ゼミナールⅡ	①								
			選択	卒業論文	①								
合計(A)					後任補充状況の集計(B)								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)						
5	人	必修	4	科目	必修	3	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	10	科目	計	1	科目	計	2	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	白田 佳子	選択	企業会計	① ②	亀岡恵理子専任講師就任のため、後任補充状況を変更(29) 白田佳子教授退職（平成27年3月31日付）のため(27)							
2	准教授	堀田 敬介	選択	海外研修	①	専任教員の担当コマ数調整のため(27)							
3	教授	志村 正	必修	知の探究	①	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
4	教授	根本 俊男	必修	知の探究	①	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
5	准教授	鈴木 誠	選択	多変量の統計データ解析	①	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
6	准教授	中條 安芸子	必修	キャリア形成基礎	②	中條安芸子准教授退職（平成28年3月31日付）のため(28)							
			必修	アカデミック・リテラシー	①								
			選択	プレゼンテーション	①								
			選択	統計の見方	①								
7	講師	遠山 道子	選択	応用英語B	②	専任教員の担当コマ数調整のため(28)							
			選択	応用英語D	②								
8	教授	梅村 仁	必修	社会人基礎力演習	①	梅村仁教授退職（平成29年3月31日付）のため(29)							
			必修	知へのナビゲーション	①								
			必修	知の探究	①								
			選択	経営学特論B	①								
9	教授	行方 久生	必修	知の探究	①	専任教員の担当コマ数調整のため(29)							
			必修	ゼミナールⅠ	②								
合計(C)					後任補充状況の集計(D)								
辞任した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)						
9	人	必修	9	科目	必修	7	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	7	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	14	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)										
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)						
9 人	必修	13	科目	必修	10	科目	必修	3	科目	必修	0	科目
	選択	18	科目	選択	14	科目	選択	2	科目	選択	2	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	31	科目	計	24	科目	計	5	科目	計	2	科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

自己都合により退職した梅村仁の担当科目については、教育効果に鑑み1年次の必修科目は他の専任教員が後任として就任し、現状担当している3、4年次の必修科目及び専門性の高い科目については梅村仁が兼任講師として引き続き担当することとした。行方久生の「知の探究」および「ゼミナールⅠ」については、同教員が平成29年度末で定年退職することに鑑み、十分に教育活動ができる判断された専任教員および兼任教員が代わりに担当することとした。学生への周知は、学部学科のオリエンテーションで説明するとともに授業時間割表によって行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (27年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経営学部 経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>平成23年度より「文教大学教育研究推進センター」を設置した。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育研究推進センター全体運営会議 （平成28年度）年2回/構成員計（教員17名、事務局1名）参加 各回平均14名の出席 ・ 教育研究推進センター越谷校舎運営会議 （平成28年度）年8回/構成員計（教員7名、事務局1名）参加 各回平均7名の出席 ・ 教育研究推進センター湘南校舎運営会議 （平成28年度）年8回/構成員計（教員10名、事務局1名）参加 各回平均8名の出席 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業アンケートの実施・評価・活用に関すること ・ 授業スキルの向上に関すること ・ 教育の改善のための教員研修に関すること ・ 外部資金獲得の支援に関すること ・ 研究環境の改善に関すること <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善のためのアンケートの実施 ・ 新任教員のための研修会の実施 ・ 授業改善のための学生・教職員懇談会の実施

b 実施方法

- ・授業改善アンケートの実施⇒ Semester終了時に原則として履修者数が10名以上の授業で実施
- ・新任教員のための研修会
4月上旬に、全新任教員向けに学長、副学長および学部長等を説明者とし、約6時間の集合研修を実施
(教育理念、教育姿勢、特色、授業改善に関する講演、授業各学部紹介、研究倫理、ハラスメント防止、
学術情報データベース等について)
- ・FD・SD研修会の実施
障害者差別解消法をテーマに事例発表と大学としてどのようなことをすべきか議論を行い、
それぞれの考えを共有した。
- ・学生と教職員との授業懇談会の実施
学生から授業運営に関する要望を主に聞くための場として学生と教職員との授業懇談会を実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

- ・新任教員研修会 毎年4月 平成28年度は、該当新任教員8名のうち8名参加
- ・FD・SD研修会 平成28年10月19日に開催
教員35名、職員13名参加
- ・授業改善のための学生・教職員懇談会 平成29年1月18日に開催
(平成28年度は学生15名、教員13名、職員2名参加)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・学生と教職員の授業懇談会の結果のとりまとめを行い、各学部教授会に記録を報告して授業運営について議論している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成28年7月及び平成29年1月に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業区分ごとに集計を行い、学内専用ホームページに集計結果を掲載している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙のとおり。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成27年4月1日 公表

b 公表方法

・大学ホームページに掲載

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受け、大学基準に適合との認定を受けた。評価結果は大学ホームページに公表済み

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 6月 1日)

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(設置の趣旨・目的)

文教大学経営学部は、「人間尊重」を基礎として、企業経営領域、公共経営領域、会計領域の3つの領域から成り立ち、人間的に豊かな人材を育てることを目的として、経営学科の1学科で構成されている。企業経営領域では、学部目標である人間尊重の経営を考究する科目配置が特徴となっている。企業活動の基礎を修得する科目だけではなく、マーケティング関連科目や法的側面の基礎も修得できるようになっている。公共経営領域では、公共経営の基礎的な科目をふまえて、公会計の視点等も加えられている。また、政策科学等の科目を設置し行政分野での問題発見・問題解決手法や行政法・行政評価などの法律科目も修得させる。会計領域では、会計学の基礎科目である基礎簿記演習を必修とし、会計の両輪となる財務会計論と管理会計論を中心に職業会計人としての基礎力要請科目を配置し、会計学関連の資格取得に対して積極的な指導を行っている。

前身である情報学部経営情報学科においては、経営とコンピュータを融合させることを前提としてカリキュラムの構成を考えていたが、経営学部においては、経営学に特化することで、より深く経営学領域の科目を体系化することが可能になった。ただし、経営情報学科で培ったICTに関する技術的な基礎は、今日の社会的な要請を反映し、経営学部の中でも必要なスキル群としての役割を担っている。

今日の社会的な課題は、企業活動における労働のあり方が特に注目されており、労働の場での人間について、考慮することは有効なことである。このような社会的な要請を実現するために経営学部の設置を届出し、平成26年4月の開設に至った。

(所見)

1. 教員の審査状況および就任状況について

初年度就任予定の専任教員は、平成26年10月に就任予定であった1名を含め、平成26年度に全員予定通り就任し、経営学部の教育研究活動は順調にスタートした。平成27年3月31日付で自己都合により退職者した1名の教員の後任を公募し、平成29年度より就任している。しかし、平成28年3月31日をもって自己都合により1名が退職し、現在公募による採用手続きを行っている。

2. 施設設備等の準備状況について

前述、設置の趣旨目的を実現するためのカリキュラムを遂行するに必要な講義室、機器・備品および図書については、設置の趣旨に記載通りに整備され、稼働している。完成年度を迎え、学年が4年次生まで増えたが、講義室等は問題なく稼働している。

3. 志願状況および入学者数について

平成29年度の入試においては1100名を超える志願者を得た。平成27年度入試では、

681名の志願者数、平成28年度が769名であったことを考えると順調な結果だと思われる。これは、経営学部の設置趣旨および目的が十分に認知・理解された結果だと判断している。なお、入学手続き者は194名であったが、7名の辞退があり、入学者数は187名であった。

		総計									
		募集 人員	志願 者数	受験 者数	合格者数		手続き者数			辞 退	入学 者数
					正 規	繰 上	一 次	二 次	繰 上		
経営学部	経営学科	165	1265	1197	475	0	203	194	0	7	187
	合計	165	1265	1197	475	0	203	194	0	7	187

4. 総括評価

設置の趣旨・目的の達成状況については、前年と比べて志願者が増加し、良好であり、申請したカリキュラムについても予定通りの授業科目を開講している。授業に参加している学生も積極的に質問をし、学修意欲も非常に高いことが伺える。意識の高い学生のさらなる向上に向けて、今後も学修環境の整備に努め、本学部の設置趣旨・目的の達成に向けて、教育・研究をさらに推進していく所存である。また、昨年度から実施した「公共経営実地演習」について、今年度も茅ヶ崎市役所・議会と協定を調印し、4月から予定通り実施している。

以上

文教大学教育研究推進センター規程

(目的)

第1条 この規程は、文教大学（以下「本学」という。）学則第67条に基づき、文教大学教育研究推進センター（以下「センター」という。）の組織及び管理運営に必要な事項を定め、センターを効果的に管理運営することによって教員の教育研究活動に対して必要な支援を提供し、もって本学の教育研究の水準を向上させることを目的とする

(設置)

第2条 センターは、本部を旗の台校舎に置き、支部として、越谷校舎及び湘南校舎にそれぞれ教育研究推進センター越谷及び教育研究推進センター湘南（以下「校舎センター」という。）を置く。

(事業等)

第3条 センターは、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業等を行う。

- (1) 本学の教育改善及び研究推進を目指す事業
- (2) 本学教員の教育・研究推進に関わる資金獲得に向けての支援
- (3) 教育及び研究に関わる外部機関との連携の支援
- (4) 大学組織及び教育・研究に関わるデータの収集・管理に関する事務及び事業
- (5) その他本学の教育研究水準向上に資する事業

2 センターは、前項の事業等を計画・実施する際、大学院を含む本学の教育研究組織と十分な連携をとり、効果的な事業等を適切に実施できるように努めなければならない。

(センターの構成)

第4条 センターは、次の者をもって構成する。

センター長	1名	
センター次長	2名	(各校舎1名)
センター主任	13名	
事務組織責任者	1名	
事務職員	必要と認めた人数	

(組織)

第5条 第3条に規定する各事業を遂行するため、校舎センターに次の部門を置く。

- (1) 教育推進部
- (2) 研究推進部
- (3) 連携推進部
- (4) 調査部

2 前項に関わらず、課題によってセンター全体で取り組むこととし、その場合は、所属部門に関わらずセンター主任による担当チームを置くことができるものとする。

3 前項の担当チームの設置及び構成は、センター長が決定する。

(センター長)

第6条 センター長は、学長の命を受けセンターの運営方針を決定し、その事業を統括する。

- 2 センター長は、毎年度の終わりに当該年度の事業の成果及び次年度の事業計画を学長に報告し、承認を得なければならない。
- 3 センター長は、センターの業務遂行状況について、適宜学長に報告し、また、協議するものとする。
- 4 センター長は、全体運営会議を開催し、議長となる。
- 5 センター長は、第5条第1項に規定する部門の事業を全学的な方針のもとに進めるため、両校舎合同の部門会議を開催し、各部門の業務遂行に必要な事項を協議する。
- 6 センター長は、本学の副学長の中から学長が任命する。ただし、副学長不在の場合は、本学の専任教員から学長が任命する。
- 7 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 8 センター長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(センター次長)

第7条 センター次長は、センター長の命を受け、所属する校舎センターに設置する各部門の連携及び調整を図るとともに、校舎の教育推進部の責任者となり、また、校舎センターの業務を統括する。

- 2 センター次長は、校舎運営会議を開催し、議長となる。
- 3 センター次長は、各校舎の専任教員の中から学長が任命する。
- 4 センター次長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター次長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(センター主任)

第8条 センター主任は、第5条に規定する部門のいずれかに所属し、センター長の命を受け、その業務を遂行する。

- 2 教育推進部に所属するセンター主任は、各学部1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学部長の推薦に基づき学長が任命する。
- 3 研究推進部、連携推進部、調査部に所属するセンター主任は、部門ごとに各校舎1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学長が任命する。
- 4 センター主任の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター主任が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(各部門の構成及び所掌事項)

第9条 第5条に規定する各部門の構成及び所掌事項は、次の各項に定める通りとする。

1 教育推進部

(1) 構成

教育推進部は、センター次長及び第8条第2項による主任で構成する。

(2) 業務

教育推進部は、以下の業務を遂行する。

- ア、授業アンケートの実施・評価・活用に関すること。
- イ、教員の授業スキルの向上に関すること。
- ウ、教育の改善のための教員研修に関すること。

エ、教育環境改善方策に関すること

オ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

2 研究推進部

(1) 構成

研究推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

(2) 業務

研究推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、外部資金獲得の支援に関すること

イ、研究環境改善方策に関すること

ウ、学長調整金による研究等支援の手続きに関すること

エ、学術図書出版助成の手続きに関すること

オ、研究倫理関係書類の保管に関すること

カ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

3 連携推進部

(1) 構成

連携推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

(2) 業務

連携推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、地域大学等とのコンソーシアムの推進に関すること

イ、産官学連携の推進に関すること

ウ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

4 調査部

(1) 構成

調査部は、第8条第3項による主任で構成する。

(2) 業務

調査部は、以下の業務を遂行する。

ア、学生生活調査の実施に関すること

イ、本学の教育及び研究に関する各種統計の収集及び管理に関すること

ウ、教員の教育研究業績の管理及び公開に関すること

エ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

(部門の運営)

第10条 第5条に規定する各部門の運営は次の各項に定める通りとする。

1 教育推進部

ア、校舎の教育推進部は、センター次長を中心に校舎における教育推進部の業務を遂行する。

イ、教育推進部は、校舎教務委員長、学部教務委員長等との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合はセンター次長が招集する。

エ、教育推進部の各主任は、各学部の教授会に必要な連絡及び報告を行い、連携を良くして教育改善の取り組みを進めなければならない。

2 研究推進部

ア、研究推進部主任は、校舎における研究推進部の業務を遂行する。

イ、研究推進部は、研究所長との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合は研究推進部主任が招集する。

3 連携推進部及び調査部

ア、連携推進部及び調査部の主任は、所属する校舎におけるそれぞれの部門の業務を遂行する。

4 第5条に規定する各部門は、センター長が開催する両校舎合同の部門会議を通じ、全学的な方針に基づいて業務を遂行するものとする。

(全体運営会議)

第11条 センターの運営方針を確認し、センター全体の業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、全体運営会議を開催する。

2 全体運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)センター長

(2)センター次長

(3)センター主任

(4)事務組織責任者

(5)その他センター長が必要と認めた者

3 全体運営会議は、年2回開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できるととする。

4 全体運営会議で協議された事項は、センター長が学長に報告する。

(校舎運営会議)

第12条 校舎センターの業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、校舎運営会議を開催する。

2 校舎運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)当該校舎センターに所属するセンター次長

(2)当該校舎センターに所属するセンター主任

(3)事務組織責任者

(4)その他センター次長が必要と認めた者

3 校舎運営会議は、毎月1回(8月を除く。)開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できるととする。

4 センター次長は、校舎運営会議で協議された事項について、センター長に報告する。

(事務)

第13条 センターの事務は、大学事務局長が指名した部局が主管する。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、大学審議会の議を経て学長が決定する。

附 則

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 文教大学及び文教大学女子短期大学部教育・研究推進委員会規程は、廃止する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。